



有限会社 三宅不動産

所在地：

埼玉県本庄市見福2丁目8番14号

Web：

<http://www.miyakefudousan.jp>

事業内容：

賃貸物件の媒介及び管理、土地、建物の売買
(本庄市・上里町・児玉町・神川町周辺)

■ アプリを導入した経緯

三宅不動産は2015年10月にPepperを購入しました。埼玉県でも早期の購入だったこともあり、お客様が子供連れ、家族連れで来られるケースが増加し、三宅不動産の存在を知ってもらえる機会も増加しました。

しかし、お客様が入店しても、Pepperがすぐに反応してくれないことがあるなど、接客として考えると少し素っ気ないところがありました。2015年11月、土地の売買でグローバルソフトウェアと繋がりがあったのを機に、この件を相談し、アプリ開発に至りました。



■ 「接客支援アプリ」の開発

グローバルソフトウェアで三宅不動産が抱える問題に対して、Pepperができることを検討し、接客の基本である「いらっしゃいませ」をPepperがお客様の顔を認識した時に発声するようなアプリを開発しました。Pepper向けのアプリは「単体のアプリケーションとして動くもの」と「自立モードに機能を追加するもの」があり、三宅不動産では、自立モードでPepperを利用するのが基本だったため、後者の開発を選択しました。

■ 導入後の様子

導入後の効果

三宅不動産のスタッフの方によると、「Pepperが『いらっしゃいませ』と言うようになったことで、お客様がPepperに対してより興味を持ち、お客様の方からPepperに話しかけてくださるようになりました。雰囲気も和やかになったと思います。Pepper自身も日々進化をつづけており、どんどん頭がよくなっていて、時には本当に自然な会話ができるのが面白いです。」とのことでした。

今後の課題・要望

三宅社長によると、「今もある程度は会話に反応するけど、Pepperが豊かに反応してくれるのが面白いので、もう少し自由に会話ができるようになると良いと思います。今後、事業用のPepperが出てくるようであれば、購入をしてみたいです。不動産向けであれば、Pepperに話しかけることで物件の案内をしてもらえたり、受付で行うようなことをPepperが代行できる可能性が十分にあると思います。」とのことでした。



ソフトバンクロボティクスのPepperを活用し、自社が独自に実施しているものです